



真間銀座会

市川三商会

真間駅前通り会

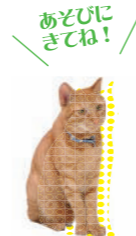
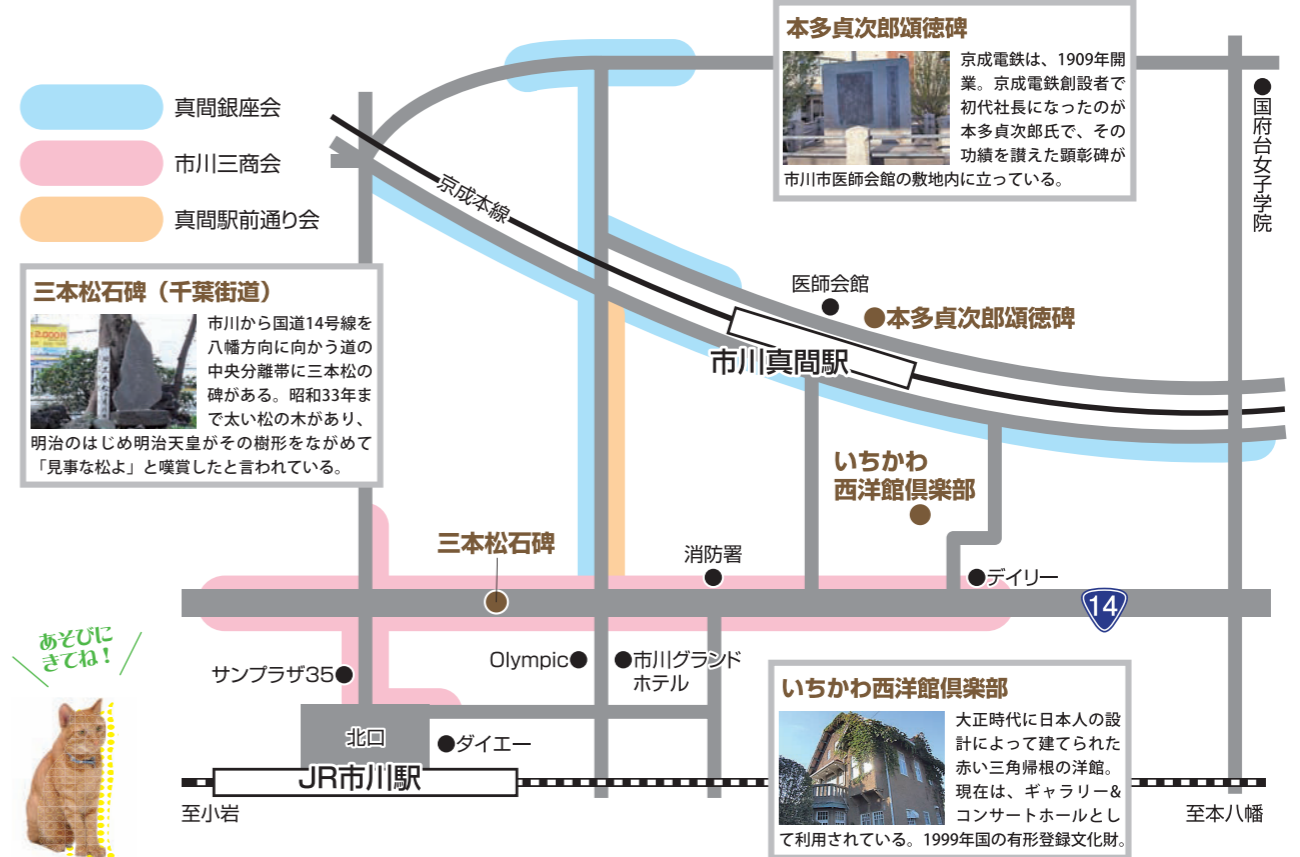
80年以上の歴史のある商店街

明治時代には旧日本陸軍の施設が国府台にあり、市川界隈は鉄鋼やメリアスで財をなした豪邸が立ち並ぶ街となり、大正3年には京成電鉄が市川まで延び市川新田駅(現市川真間駅)が開業。10数軒あった料亭や市川ならではの粋なお店を利用する人々で賑わっていました。当時、市川真間駅北側には京成直営の遊園地で菊人形が有名だった東華園のほか、京成電鉄創設者である本多貞次郎邸がありました。現在は、市川市医師会横の「本多貞次郎顕徳碑」に当時を偲ぶ事ができます。

京成市川真間駅とJR市川駅を繋ぐ、真間銀座会、市川三商会、真間駅前通り会は、駅前なので買い物に便利。昔からの老舗・こだわりの店が立ち並んでいるので、気軽にお店をのぞいてみてはいかがでしょうか。



MAP



真間銀座会

MAP B3



真間銀座会は京成真間駅を中心にして東西南北に十字形に広がる商店街です。大正の初め、京成本線の開通に合わせて市川真間駅周辺に店を構えた商店で昭和3年に創立されました。以来80余年の歴史と伝統を持ち、市川市の中心街で駅前の良き時代・戦中の苦しい時代・戦後の激動の時代にも、商人の意気込みで賑わいを守ってきました。現在、和洋中伊仏の飲食店・料亭・居酒屋・和菓子・書店・布団店・煮豆屋さん等の老舗と、ホテル・洋菓子・ブティック・美容院・医院・薬局が軒を並べています。

また、毎年夏に開催される「サマーフェスティバル」は、お中元の大売出し、模擬店、盆踊り、子どもに人気の竹馬・べいごま・西瓜割り・金魚すくい・バターゴルフなどがあり、多くの家族連れでにぎわう恒例のイベントです。秋には「市川まつり」を他商店会と共催、11月から3月までは界隈の街路灯に色とりどりのイルミネーションを灯す事業、一年を通じて四季の花一杯運動を行っています。

サマーフェスティバル



気になる一品を見つけました!



松花堂弁当

四季折々の味が楽しめて好評です



手児奈の里

真間の手児奈伝説に名をとった和菓子



手作りうづら豆

ほっくりと甘くておいしいお茶うけにも♪

市川三商会

MAP B3

戦後間もない頃まで、現在の国道14号線には、通称「三本松」と呼ばれる立派な黒松がありました。市川三商会は、その「三本松」から名称をとり、市川三松会として昭和25年に発足、数年後に現在の名称になりました。市川三商会と真間駅前通り会の他、近隣6商店会の共催で毎年10月に開催している「市川まつり」は、阿波踊りや浅草サンバなど華やかな催しが有名で、毎年13万人以上の観客で賑わう一大イベントとなっています。



市川まつり

気になる一品を見つけました!



温めるだけの鮭バック
ふっくらやわらか
温めるだけの本格焼魚

色々な味の大福
はなまるマーケットで
紹介されました

真間駅前通り会

MAP B3

京成市川真間駅から国道14号線へ向かうバス通りに面した真間駅前通り会は、当初は隣組に代わる地元商店の親睦会として昭和21年にスタートし、平成4年に商店会となりました。毎年10月には他商店会と「市川まつり」を開催しています。おそば、料亭、和洋食、不動産、医院、美容室、酒店、古書、ブティック等が軒を連ね、市川ならではの一品があります。

気になる一品を見つけました!



手作り和とじストラップ
一つ一つ手作りの豆本
表紙の柄が個性的

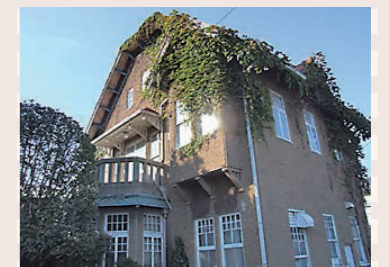
おいしい! 京都半生菓子

京都を代表する半生菓子
他、多数格変の品揃え



「見どころ」 PICK UP! いちかわ西洋館倶楽部

昭和初期に株仲間買入(証券業)渡辺善十郎により市川別荘として建てられました。木造3階建て和洋六部屋と屋根裏部屋からなり、ツタに覆われた2階のベランダや出窓のある赤い三角屋根の建物は、明治・大正の名大工「大亀」によって図面なしで建てられましたが、日本人の設計、施工による洋館は珍しいと言われています。贅を尽くし、十分に手間をかけた建物は、80年近くたった今でも「大正ロマン」のおもかげを、現代に伝えています。昭和10年(1935年)三月、東久邇宮盛厚王殿下が陸軍士官学校卒業後、市川の国府台野戦重砲兵第一連隊に赴任され、宿舎に指定されました。井戸水で腸チフスをおこされてはおそれ多いと、水道も市内で最初にひかれたともいわれています。個人所有の為普段は公開はされていませんが、ギャラリーやコンサートに使われています。



■市川市新田5-6-21
■<http://www.nextftp.com/itikawaseiyoukan/>

